

Samurai Spirits



Samurai Spirits

2011年12月31日土曜日

昨夜から完成を目指して信託法の2012年版の翻訳をやっていたが、やっと12月31日深夜1時頃完成させました。現在の行政府に足りないものは何でしょうか。それは「志」というものではないでしょうか。わたしは懸命に努力しているだけですが、行政府の役割を外交、防衛、救急、消防、警察、徴税、清掃、安心、安全に絞ってもらわないと、歳出が大きくなりすぎて国民が負担しなければならない税金が増えてしまいます。要するに、入ってくるものを配りなおすのが政府の仕事なので、出ていくものを減らさなければ国家財政が破綻してしまいます。財政均衡主義というのは入ってくるものと出て行くものを同じにすることです。30円しか収入がないのに90円使う計画をたててしまったら、足りない60円はどうしたらよいでしょうか。余分に働くか、60円は自分の子供に借りておいて死んだあとに返してもらっておくということになります。実はこれは30兆円しか税収がないのに90兆円使う計画をたててしまっているのに60兆円子供に借りるということをかんとんにせつめいするところなるということ。現在の国家

のあり方について大隈重信先生に何かコメントを求めたい
ところです。深夜の営業はここまでにしておきます。おや
すみなさいませ、みなさま。

[< 前へ](#)

[次へ >](#)



Made on a Mac